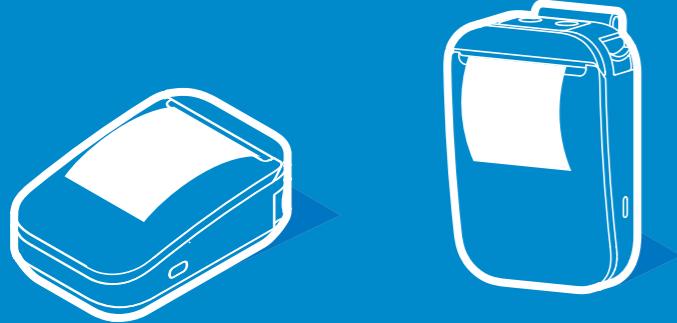


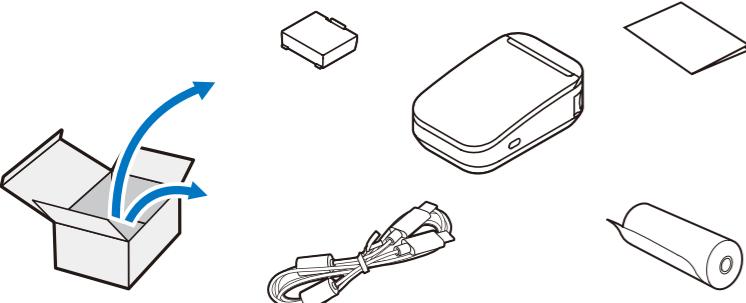
TM-P20II

セットアップガイド



©Seiko Epson Corporation 2022–2025
Printed in XXXXX

同梱品の確認



セットアップ手順を動画で見る



https://support.epson.net/p_doc/9cb/

『TM-P20II – 開梱から電源を入れるまで』

安全にお使いいただくために

本書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

- ⚠ 危険：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- ⚠ 警告：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意：この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

取り扱い上のご注意

⚠ 危険：

本製品を 60°C 以上の場所で使用、充電、放置、保管しないでください。漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。

⚠ 警告：

以下の場合には、直ちにバッテリーを取り外すか、ケーブルを抜いて、販売店またはサービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

- ・煙が出たり、変な臭いや音がするなどの異常がある場合。
- ・異物や水などの液体が内部に入った場合。
- ・製品が触れないほど熱くなっていたり、ケースが変形している場合。

□ 火災、感電、やけどなどの事故の原因となりますので、以下の使用方法を守ってください。

- ・引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）が大気中に存在する場所で使用しない。
- ・本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しない。
- ・本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所、湿気やほこりの多い場所に設置しない。
- ・開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしない。
- ・製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れない。
- ・バッテリーは必ず指定のものを使用する。
- ・電源は USB 標準規格に準拠したものを使用する。
- ・各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線はしない。
- ・分解や改造はしない。
- ・航空機内では航空会社の指示に従って使用する。離着陸時には機内アナウンスに従って電源を切る。
- ・医療機器の近くや医療機関の屋内で使用しない。電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。
- ・自動ドアや火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意：

□ けがや故障の原因となりますので、以下の使用方法を守ってください。

- ・本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしない。
- ・印刷された用紙を取り出す時やロール紙交換時に、カッターに手や指を強く押しつけない。
- ・自身による修理は行わない。
- ・ベルトクリップを繰り返し脱着しない。ネジ穴が損傷してベルトクリップがしっかり固定されなくなる可能性がある。
- 本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずバッテリーを取り外してください。

注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

⚠ 注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドとその周辶に触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

⚠ 注意：

マニュアルカッターを手で触るとけがをするおそれがあります。

製品に使用しているマークについて

エプソン製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下のマークが使われています。その意味は次のとおりです。お使いの製品のマークの内容をよく理解してから製品をご使用ください。

注意・警告	注意（高温）	禁止	スタンバイ	USB

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

周波数について (Bluetooth モデル)

本製品は、2.4GHz 帯の「2,402 ~ 2,480GHz」まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

- FH-SS 变调方式採用
- 与干涉距離 20m

2.4 FH 2

周波数について (Wi-Fi モデル)

本製品は、2.4GHz 帯の「2,400 ~ 2,497GHz」まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

- DSSS/OFDM 变调方式採用
- 与干涉距離 40m

2.4 DS/OF 4

使用チャネル

IEEE 802.11a/b/g/n/ac (2.4GHz/5GHz)

2.4GHz: 1 ~ 13 ch

5GHz: W52* (36 ~ 48 ch), W53* (52 ~ 64 ch), W56 (100 ~ 140 ch)

* 屋内使用限定

無線に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社の POS 製品インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先：

エプソン販売係 POS 製品インフォメーションセンター
050-3155-7020



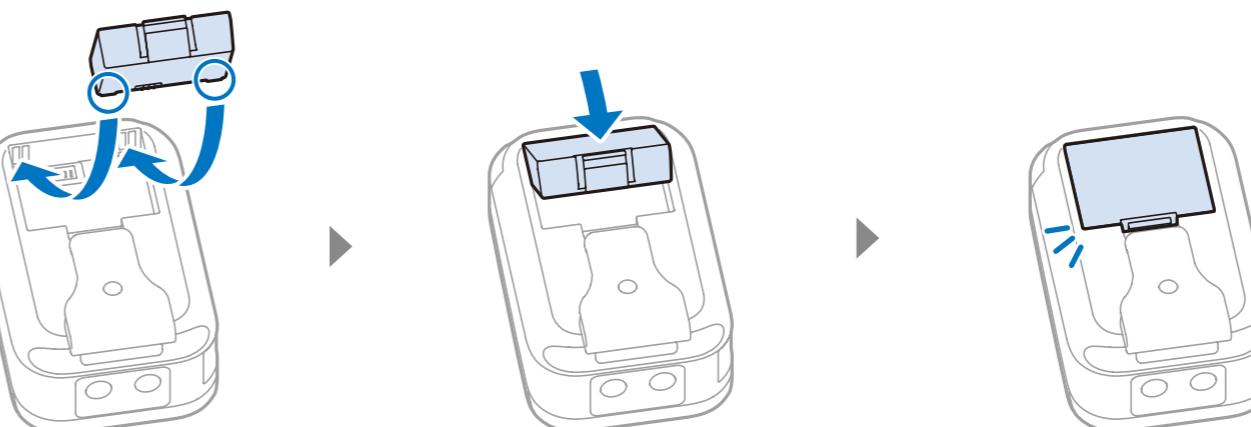
Li-ion

バッテリー廃棄時のご注意

使用済みのリチウムイオンバッテリーはリサイクルすることができます。
資源を有効に活用するため、充電式電池リサイクル店へお持ちいただくか、自治体の指示に従ってリサイクルにご協力いただきますようお願いいたします。なお、バッテリーは分解せずにそのままお出しください。

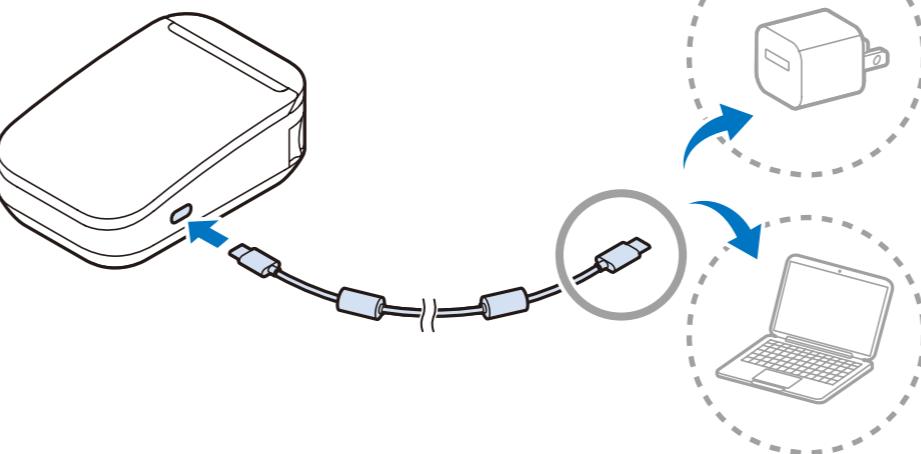
1

バッテリーの取り付け

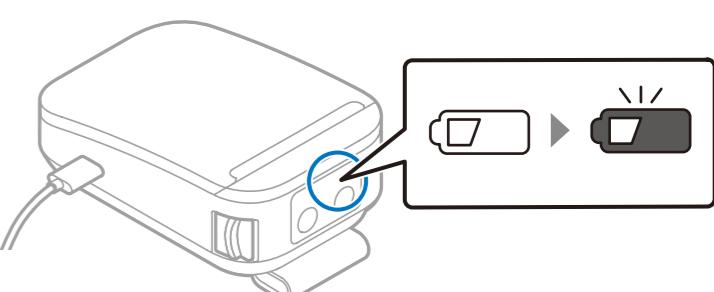


2

バッテリーの充電

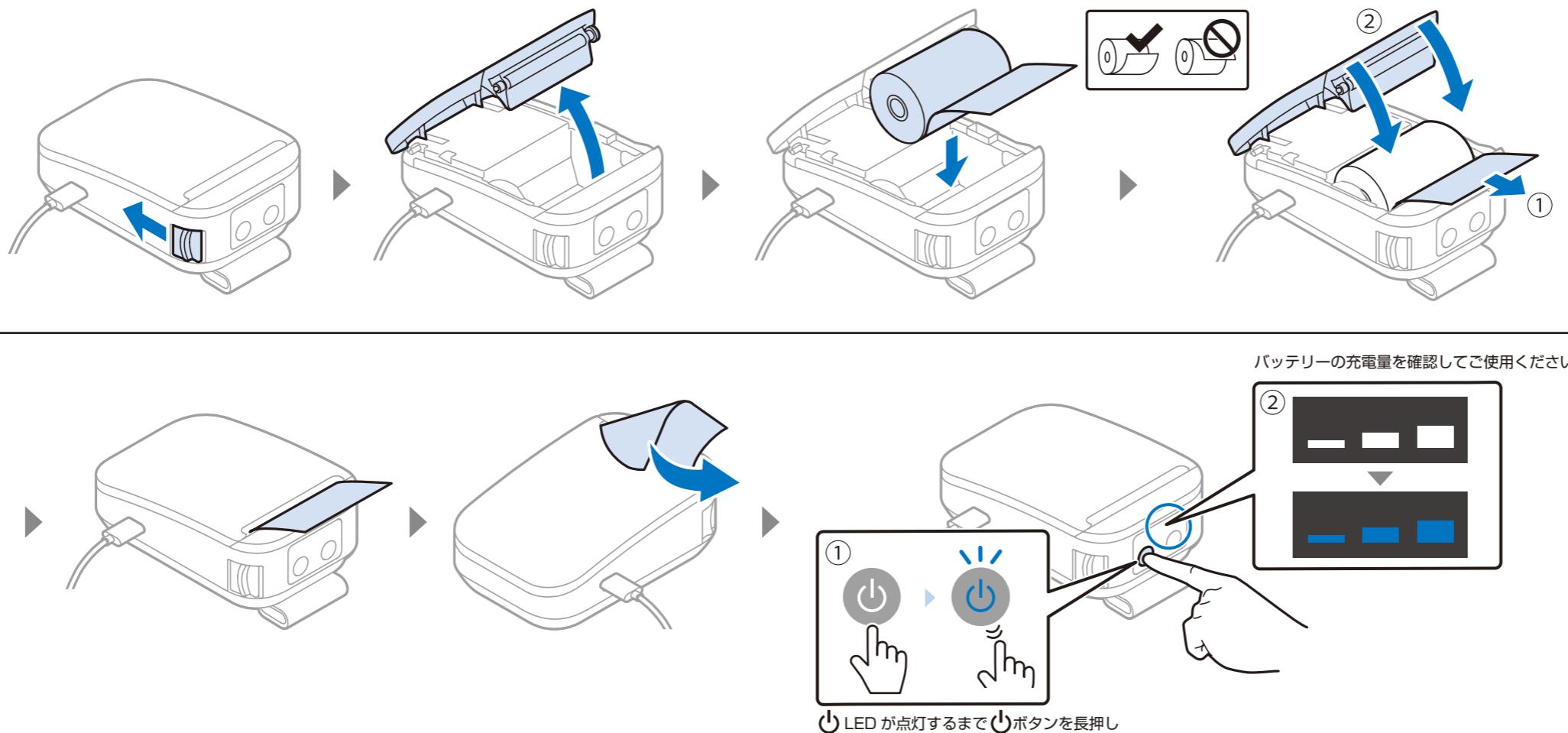


バッテリーの充電が始まると LED が点灯します。



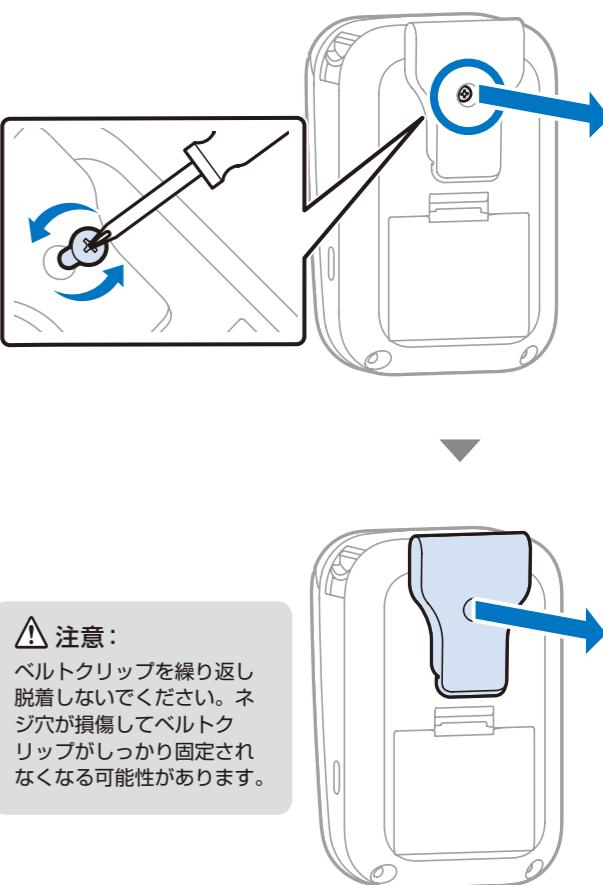
3

ロール紙のセット 電源の投入



ベルトクリップの取り外し

ベルトクリップを取り外して使用することもできます。



4

デバイスとの接続



ご使用になるデバイス（タブレットやコンピューターなど）と接続します。
Web 動画マニュアルで、プリンターと Wi-Fi や Bluetooth で接続する手順を説明しています。



無線で接続する手順を動画で見る



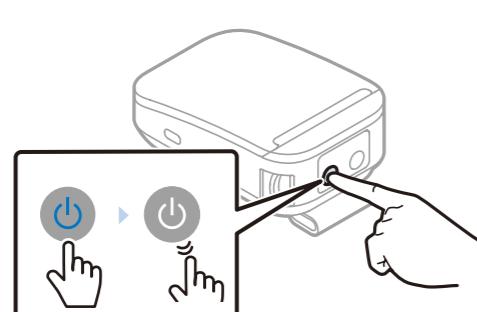
https://support.epson.net/p_doc/9c8/

- 『TM-P20II - Wi-Fi で接続する』
- 『TM-P20II - Bluetooth で接続する』

- Wi-Fi® は Wi-Fi Alliance® の登録商標です。
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、セイコーエプソン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

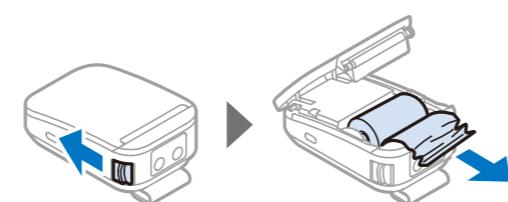
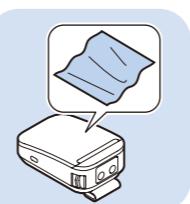
電源を切るには ...

LED が消灯するまで、 ボタンを押して、離します。



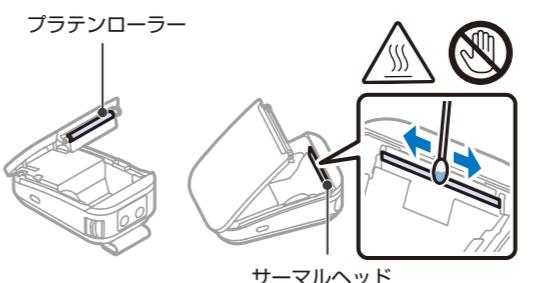
紙詰まりが起こったら ...

紙が詰まったときは、
ロール紙カバーを開けて、
詰まった紙を取り除きます。



印字品質を保つために ...

定期的にサーマルヘッドとプラテンローラーを清掃します。
サーマルヘッドは、アルコール溶剤を含ませた綿棒を、
プラテンローラーは水で少し湿らせた布を使ってください。



困ったときは ...

下の URL またはプリンターに付いている QR コードから
ユーザーズマニュアルをご覧ください。



<https://support.epson.net/publist/bsredirect.php?code=m001486>

